

請 願 文 書 表

受 理 番 号	請 願 第 2 2 号
件 名	連節バス導入中止を求めることについて
紹 介 議 員	渡辺有子, 五十嵐完二, 風間ルミ子, 野本孝子, 小林義昭, 深谷成信
要 旨	<p>新潟市は、1台1億2千万円もする連節バスを外国から購入し、新潟駅一青山間に走らせ、そのための整備に30億円もの税金をかけようとしています。同時にバス路線を再編する計画です。このBRT（バス高速輸送システム）計画に、30億円もかけてやることなのか、乗りかえしないといけないから不便になる、BRTの前にもっとやることがあるのではないかという批判と疑問の声が上がっています。</p> <p>2台のバス車両を連結した連節バスは、車両が長く、連節バス運行時にその周辺道路で交通渋滞にならないのか、交通の安全を確保できるのかなど、バスの運行に問題があります。また、冬期間の降積雪時に連節バスを安全に運行できるのかも問題です。</p> <p>BRTの導入とともに行うバス路線の再編も、新潟市は路線の再編に伴い郊外線が拡充されると説明していましたが、旧合併地域の郊外線はほとんど運行回数がふえないことも明らかになりました。</p> <p>そもそもなぜ2両連結した連節バスを走らせなければいけないのか、そのバスをなぜ新潟市が税金で購入しなければいけないのか、市民合意のないままに、連節バスの購入先にありきで進める市の姿勢は問題です。</p> <p>以上の点から、連節バスの導入は中止することを求めます。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 連節バス導入を中止すること。</p>
付 託 年月日 委員会	平成25年12月2日 環境建設常任委員会
受 理	平成25年11月27日 第417号